

平成22年度 浦安市小・中学生生活実態調査結果報告

教育委員会では、子どもたちを取り巻く社会の変化や社会情勢と子どもの生活との関連性を客観的に把握することを目的として、児童・生徒の生活・行動や保護者の意識などについて、継続して調査をしています。今年度は児童・生徒を対象に生活実態調査を実施しました。

また、今年度、教育委員会では「浦安市教育ビジョン」を策定し、「未来に向かって夢を持ち、豊かに生きる浦安っ子の育成」を基本理念に、教育の根幹となる「確かな学力(知)」「豊かな心(徳)」「健やかな体(体)」に「豊かなかかわり(参画・交流)」「郷土愛(誇り)」を加えた5つの観点を設定し、浦安らしさを重視してめざす子ども像を設定しました。

今回は、浦安市教育ビジョンに関わる内容について紹介します。

調査結果の詳細につきましては、教育研究センターのホームページ (<http://www.city-urayasu.ed.jp/>) をご覧ください。

■対象 市立全小中学校の全学年1学級を抽出
小学生1～6年 3,348名 中学生1～3年 802名 計4,150名

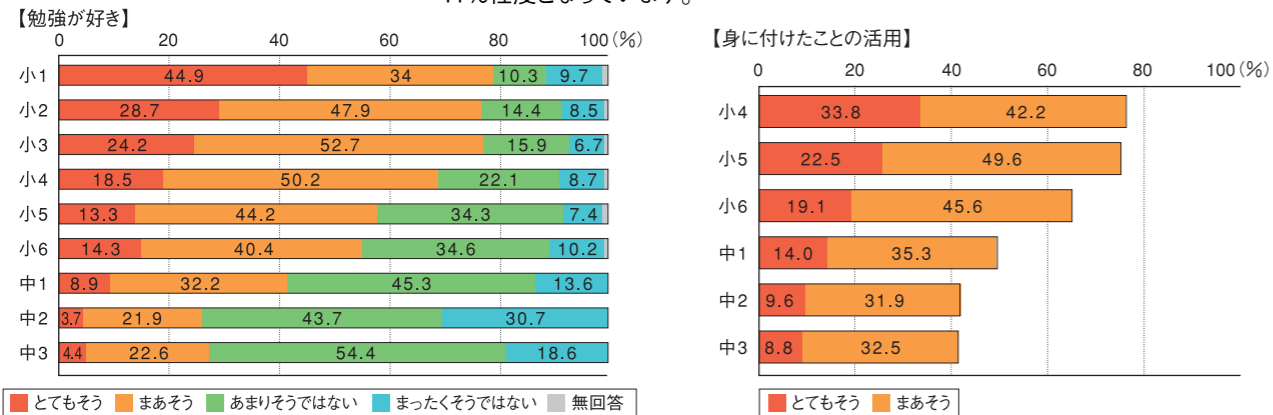
■実施時期 平成22年10月

Q1 確かな学力(知) ～自ら学び、身に付けた知識や技能を活用する子ども～

勉強が好きですか。また、学習で身に付けたことを、他の学習や生活の中で活用していますか。

勉強が好き(「とてもそう」+「まあそう」)な割合は、小学校1～3年生では75%を超えています。その後、学年が上がるほど低くなり、中学校1年生では41.1%、2・3年生では26%程度となっています。「とてもそう」の割合が小学校1年生では44.9%ですが、中学校2・3年生では5%未満となっています。中学校2年生では「まったくそうではない」と答えた割合が30.7%と高くなっています。

また、学習して身に付けたことを、他の学習や生活の中で活用している(「とてもそう」+「まあそう」)割合は、小学校4・5年生では70%以上、中学校2・3年生では41%程度となっています。

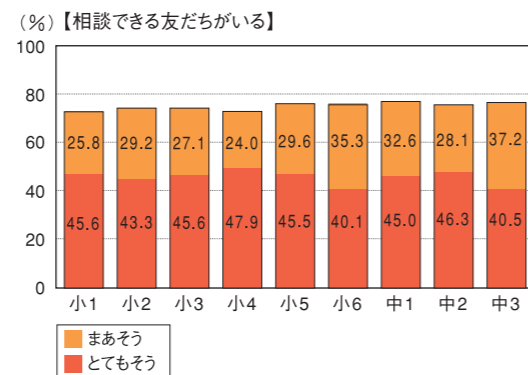


Q2 豊かな心(徳) ～自分や他人のよさを認め、互いに尊重し合う子ども～

困ったり、なやんだりしたとき、相談できる友だちがいますか。

困ったり、なやんだりしたとき、相談できる友だちがいる割合(「とてもそう」+「まあそう」)は、学年が上がるごとにおおむね増加しており、どの学年も70%以上となっています。

「とてもそう」と答えた割合は、小学校6年生と中学3年生は40%程度、他の学年では、ほぼ45%を超えています。



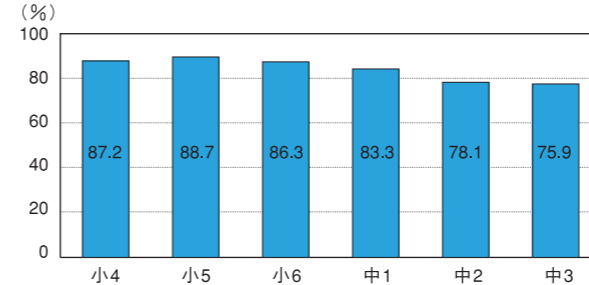
Q3 健やかな体(体) ～いのちを大切に、健康でたくましい子ども～

学校に行く前に、朝ごはんを食べていますか。

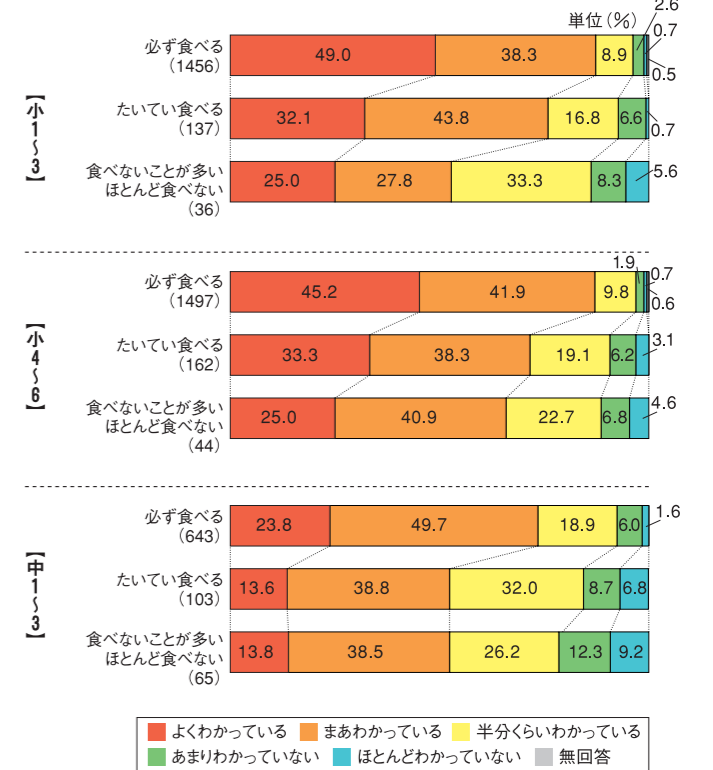
学校に行く前に朝ごはんを「必ず食べている」と答えた割合は、小学校4年生から中学校1年生までは80%以上、中学生2・3年生は75%以上となっています。

授業理解の意識を朝食の摂取状況別にみると、授業がわかっている割合(「よくわかっている」+「まあわかっている」)は、朝食を「必ず食べる」子どもの割合が高くなっています。

【朝食の摂取状況(必ず食べる)】



【朝食の摂取状況別にみた授業理解の意識】



※回答が少数の比率については、特定の意向が強く反映される場合があることにご留意ください。

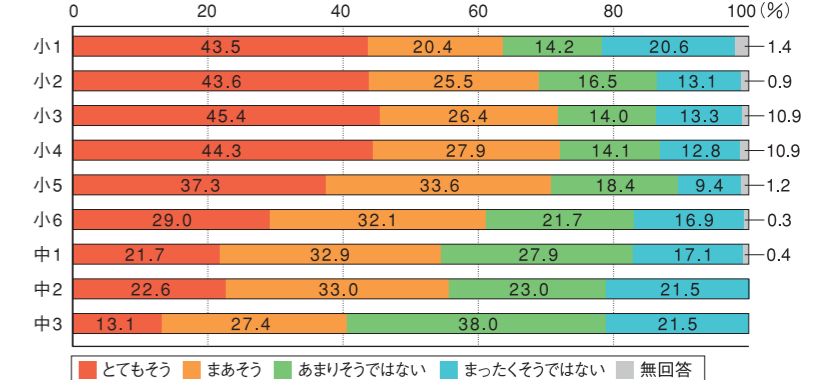
Q4 豊かなかかわり(参画・交流) ～適切に表現する力を身に付け、人や社会に積極的にかかわろうとする子ども～

地域の活動に参加していますか。

地域の活動に参加している(「とてもそう」+「まあそう」)割合は、小学校4年生が72.2%で最も多くなっており、その後、減少する傾向にあります。

特に、中学校3年生では40.5%で半数以下となっています。

【地域活動に参加している】



Q5 郷土愛(誇り) ～我が国やふるさと浦安に誇りを持ち、異文化を大切にする子ども～

自分の住んでいる町や地域が好きですか。

自分の住んでいる町や地域が好き(「とてもそう」+「まあそう」)な割合は、小学校1年生から中学校1年生までは90%前後、中学校2・3年生では82%程度となっています。

平成18年度の調査と比較すると、どの学年も増加しており、特に中学校2年生では大きく増加しています。

【住んでいる町や地域が好き】

